

風戸研究奨励会 <風戸研究奨励賞>研究成果報告会

開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 幾原 雄一）は、2025 年 11 月 14 日（金）、公益社団法人日本顕微鏡学会第 68 回シンポジウム（名古屋大学 野依記念学術交流館、名古屋市）内にて、<風戸研究奨励賞>研究成果報告会を開催しました。

今回から、4 講演 2 時間として開催し、当日は、日本顕微鏡学会会員の方をはじめとして、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

理事長 ご挨拶

幾原 雄一（東京大学大学院 特別教授）



会場



令和4年度受賞(生物系)

永井 裕崇 様

自治医科大学 医学部 解剖学講座組織学部門 准教授

研究課題：「三次元電子顕微鏡を用いたストレスによる脳機能変容の機序解明」



座長 吉川雅英(選考委員:東京大学教授)

令和4年度受賞(生物系)

加藤 一希 様

東京科学大学 総合研究院 免疫機構研究ユニット テニユアトラック 准教授

研究課題：「CRISPR-Cas 酵素 Cas9 の分子進化を可視化する」



令和4年度受賞(材料系)

麻生 亮太郎 様

九州大学大学院 工学研究院 准教授

研究課題：「高感度電子線ホログラフィーによるナノスケール電場解析」



座長 荒河一渡(選考委員:島根大学教授)

令和4年度受賞(材料系)

石田 高史 様

名古屋大学 未来材料・システム研究所 助教

研究課題：「SOI 技術をもちいた高速電子直接検出器の開発」

